

「スポーツの力」



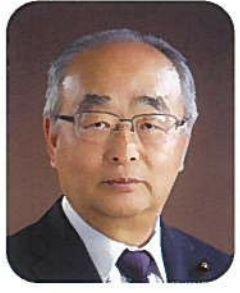
加茂市スポーツ協会会長
中山正栄

新型コロナウイルス感染症の分類が2類から5類に変わり感染防止対策も一段と進みようやくコロナ禍前の状況に近づいてきました。今まではスポーツをすることに様々な制約がありました。ようやく規制も緩やかにになり、スポーツをすることも観戦する事も楽しんで出来る環境が整ってきました。私は誰もが何時でも自由にスポーツが出来る現在の環境の有難さを感じます。

今年の元旦に能登半島地震がありました。石川県を中心に大勢の方が被害にあわれました。おしくなりになられた方々にはお悔やみを申し上げます。又新潟県内も大勢の方が被害にあわれました。お見舞いを申し上げます。前日まで何の心配もなく生活していたわけですが一瞬にして惨状となりました。地震によりインフラ、住居、スポーツ施設が破壊されました。一方で世界を見渡せば各地域で戦争が絶えません。スポーツを楽しむどころか今日の生活もままならない状況となっています。平穏な日常が早く戻ってくることを願わずにはおられません。このように大変な状況にありますが、身体を動かさずじっとしていると、肉体的にも精神的にも健康が損なわれます。この様な大変な時こそ身体を動かすことが大事です。スポーツをすることで体力が維持され、お隣通しや地域間のコミュニケーションがはかられ、ストレス解消になっていくと思います。これがスポーツの力です。スポーツでの健康づくりが大切だという事を改めて認識させられます。

今年パリオリンピックの開催年となっています。選手の皆様には楽しみながらもベストを尽くして臨んでいただきたいと思います。スポーツをすることで災害からの閉塞感を打ち破り明日への希望を見いだしていけたら素晴らしいと思います。

「スポーツと私」



加茂市議会議長
白川克広

小学校時代の私は、病弱で、入学早々半年にわたり入院を余儀なくされました。主治医からは、再入学を勧められましたが、何とか奇跡的に退院となりました。その後小学六年間は、体育は禁止され、見学の日々が続き、中学一年の秋、後に恩師となる「I教頭先生」勧めで陸上競技とスキーを始めることとなりました。当然、両親は猛反対でしたが、先生の熱意で今の私の礎が形成されることになった訳であります。

今から六十五年以上前の現象であり、体を育む、まさに体育で、国民体育大会の原点でありました。よく「心・技・体」と言われますが、一番下には「体」があり、次に「技」があり、一番上に「心」があります。体の鍛錬により、体幹を整え、技を追求、競い合う過程で「心」の豊かさや相手を思いやる感情が形成されて行くのではないかと考えます。あくまでも持論ではありますが、実体験として、今の時代、体育ではなく、スポーツとして親しんでおられる皆さんも、きっと感じ取っておられるのではないかと思っています。

スポーツを通じて、会話・交流・体験が生まれ、友情・社会性が育まれ、社会環境が形成されるのではないのでしょうか。子どもに限らず、個人・団体に限らず、スポーツを通じて得るもの、それぞれの段階における達成感、スポーツに親しんだ者にしか味わえない尊いものではないでしょうか。子供の健全育成が囁かれている今、スポーツを通して「心」の鍛錬に挑戦してみても如何でしょうか。スポーツは偉大なり！

【全国健康福祉祭】

ねんりんピックかながわ2022

加茂太極拳協会

笹川 朋子

(ささがわ ともこ)



出身地 加茂市
経歴 2008年5月 太極拳練習開始
2018年7月 A級指導員資格取得



【この度は、優秀競技者章(団体)を頂き、誠にありがとうございました。】

二〇二二年十一月、三年ぶりに、全国健康福祉祭ねんりんピック(参加者の年齢は六〇歳以上)が神奈川県で開催されました。『未病改善で笑顔あふれる人生一〇〇歳』をテーマに、全国から代表選手が一堂に会し横浜アリーナで開会式が行われました。後日、太極拳交流大会を大和市大和スポーツセンター体育館が会場となり五十六チームが集いました。県大会で優勝し、全国大会への出場が決定した後、時間の限り、日々練習に励みました。

【柔軟な精神力で】

大会当日は、県代表として、堂々と演舞することが出来ました。強く、柔軟な精神力で演武に集中できたと思っております。大会に参加できた事は、大変有意義なものとなり、素晴らしい経験をさせて頂きました。



ねんりんピック総合開会式の様子



第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会
ねんりんピックかながわ2022
神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

太極拳を通して、あらゆる人々がお互いを認め合い、笑顔で、健康で、元気に、いきいきと暮らせるよう、心がけていきたいと思っております。



「笑顔で元気に」を心がけ太極拳の練習を続ける笹川さんとメンバーの皆さん

■ スポーツ功労者章を受章して



加茂市野球連盟
竹内 克巳

この度は、栄誉あるスポーツ功労者章をいただき誠にありがとうございました。

私は、小学生の時に野球を始め、中学、高校、社会人と野球を続け、現在審判員として野球に拘っています。継続は力なりと言いますが、今回の受章は正にこの言葉のとおりだと感じました。実績が評価され嬉しく思う反面、今、野球が置かれている状況には不安なことも多々あります。少子化による競技人口の減少、慢性的な審判員不足等々課題は山積みです。これらの課題を解決するために、大谷翔平の言葉とおり、野球やろうぜ、をもっと意識して今後も活動していききたいと思えます。また、いただいた章に恥じぬよう精一杯努力を続けていききたいと思っております。

最後に、今まで指導して下さった諸先輩方、同僚に感謝すると共に今回の受章に対してスポーツ協会はじめ関係者各位に深謝いたします。



■ 優秀指導者章を受章して



須田 JVC
京野 秀幸

この度は、栄誉ある優秀指導者章をいただき誠にありがとうございました。私は、今回3回目の受賞となります。長年ジュニアチームの育成で認められた指導者章は、今までとは違った感じの喜びがあります。

大人の指導から子供の指導へ、スポーツが初めてでボールに触れるのも初めてと言う子供達を育てていく事の難しさを知らされ、日々経験を積み重ねた証かと思えます。

この受賞は、私一人の力ではなく子供達の努力やスタッフ・保護者の協力あつての事と思っています。チーム全ての関係者に感謝します。

繋がりに思いやりを大切に指導してきました。これからは、自分の体力や知力が続く限り競技力は勿論ですが、色々なことを伝え将来スポーツで得た事が社会に通じる子供たちに育てていこうと思っております。

最後に、加茂市スポーツ協会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

■ 優秀競技者章を受章して



加茂南蒲原 SC
市川 遥斗

この度は、加茂南蒲原 SC に優秀競技者章をいただき誠にありがとうございました。加茂南蒲原 SC (加茂南蒲サッカークラブ) は令和5年4月に加茂市で20年以上活動を続けていた「レアール加茂 FC」と「加茂 FC」が一緒になり出来たチームで、僕は6年生のキャプテンをしています。

僕たち6年生はバーモンドカップ新潟県大会で優勝し、全国大会に出場することが出来ました。一番心に残っていることは全国大会でスタンドからの大応援です。ベンチ入りは10名だったので、スタンドでベンチに入れないチームメイトや加茂南蒲 SC のスタッフ、保護者がメガホンを使って試合をしている僕たちに盛大な応援してくれました。とても勇気の出る最高の応援でした！6年生はこの3月で加茂南蒲 SC を卒団します。僕にとって大切なチームメイト達と別々になるのは正直悲しいけれど、加茂南蒲 SC で経験したことをこれからの人生に活かしていきたいです。

令和5年度
加茂市スポーツ協会
表彰式

令和5年11月10日(金)、加茂文化会館大ホールにて、スポーツ功労者章2名、優秀指導者章4名、優秀競技者章10団体、個人39名の表彰を行いました。受章された方々は、次のとおりです。

☆スポーツ功労者章【2名】

- ・竹内 克巳(野球) ・工藤 キヨ(太極拳)

☆優秀指導者章【4名】

- ・京野 秀幸(バレー) ・松澤 和彦(卓球)
- ・篠原 誠(卓球) ・小杉 俊人(体操)

☆優秀競技者章【10団体】

- ・須田JVC(バレー)
- ・加茂ジュニアバレーボールクラブ(バレー)
- ・加茂体操クラブ小学生男子(体操)
- ・加茂高等学校体操競技部(体操)
- ・新潟経営大学体操競技部(体操)
- ・若宮中学校体操部(体操)
- ・加茂南蒲SCクラージュ(サッカー)
- ・はなみずき(太極拳)
- ・若宮中学校卓球部(卓球)
- ・加茂中学校新体操部(新体操)

☆優秀競技者章【個人39名】

- ・菊田 琴音(スキー) ・木津 博文(剣道)
- ・亀山 翼(陸上) ・齋藤 優也(陸上)
- ・篠原 新(卓球) ・土橋 輝(水泳)
- ・坂井 萩(水泳) ・齋藤 俊(体操)
- ・大倉 蒼煌(体操) ・樋口 快俐(体操)
- ・田邊 玄(体操) ・石田 竜聖(体操)
- ・牧野 月香(体操) ・坂上 にこ(体操)
- ・長澤 響(体操) ・田中 潮音(体操)
- ・海津 剣心(体操) ・五十嵐遥都(体操)
- ・栢森 茂昌(太極拳) ・松澤 和咲(卓球)
- ・鶴巻 陽太(陸上) ・皆川 武蔵(陸上)
- ・鶴巻 来音(陸上) ・目黒 晴香(水泳)
- ・笹川 美晴(水泳) ・高野 莉央(水泳)
- ・上田 聖真(体操) ・五十嵐 大和(体操)
- ・飯岡 颯真(体操) ・枝村 大和(体操)
- ・小杉 理恩(体操) ・捧 陽正(体操)
- ・並松 玄太(体操) ・佐藤 元(体操)
- ・鈴木 玲偉(体操) ・田邊 奏佑(体操)
- ・大湊 コリ子(太極拳) ・富樫 貞子(太極拳)
- ・斉藤 袖羽(新体操)

第66回 加茂市総合体育大会の結果

種目	期日	会場	参加者数	種目	期日	会場	参加者数
総合開会式	7月20日	加茂市文化会館大ホール	332	バドミントン(高校一般・小学生)	10月15日	勤労者体育センター	127
硬式テニス(ダブルス)	7月9日	加茂市庭球場	16	駅伝競走	11月3日	陸上競技場周辺周回コース	145
野球(壮年の部)	7月16日	七谷野球場	68	サッカー(小学生)	11月3日	加茂市サッカー場	181
野球(中学生の部)	7月16日	七谷野球場	88	バレーボール(中学生女子)	11月3日	葵中学校体育館	81
バスケットボール(中学生男子)	7月29日	勤労者体育センター	98	卓球	11月12日	下条体育センター	55
バレーボール(家庭婦人・小学生)	8月27日	勤労者体育センター	98	体操競技	12月2日	体操トレーニングセンター	106
硬式テニス(シングルス)	8月27日	加茂市庭球場	9	水泳	12月10日	温水プール	155
ソフトテニス	9月10日	加茂市庭球場	71	スキー	2月4日	冬鳥越スキーガーデン	53
登山	9月23日	浅草岳	23	ゲートボール	2月11日	すばく加茂	58
太極拳	10月1日	下条体育センター	30	サッカー(フットサル一般B)	3月24日	勤労者体育センター	28
サッカー(シニア)	10月1日	加茂市サッカー場	61	バスケットボール(高校一般)	中止	—	—
剣道	10月1日	下条体育センター	11	サッカー(一般)	中止	—	—
空手道	10月1日	勤労者体育センター	297	サッカー(フットサル・ファミリ)	中止	—	—
グラウンド・ゴルフ	10月7日	リバーサイド加茂グラウンド・ゴルフコース	42	サッカー(フットサル一般A)	中止	—	—
柔道	10月9日	下条体育センター	54	合計参加者数		2,287名	

賛助会員のご紹介

賛助会員の皆様より、加茂市スポーツ協会へのご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。コロナ感染症が5類移行となり、7月には、令和5年度総合体育大会総合開会式、11月には加茂市スポーツ協会表彰式(受章者10団体と45名)を加茂文化会館にて開催させていただきました。オリンピックイヤーで、パリより配信される一流アスリートの技を堪能してみても如何でしょうか。中学校部活動の地域移行が本年度より課題を抱えながらスタート、またスポーツも多種多様化しておりスポーツ協会は、これら変化に対応できる様、努めてまいります。皆様方には、今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

財務委員長 藤田 淳市

加茂体操クラブ
加茂AC保護者会
加茂剣道会 事務局
㈱有本電器製作所
㈱堀内組
㈱鴨川
㈱坂内機販
ウィームスタジアム㈱
勝喜産業株式会社
㈱桑田屋スポーツ
堀内医院
㈱アオミ電気商会
㈱大和商会
新潟トヨー㈱
㈱イヤサカ新潟(営)
加茂市医師会
高山ひまわり整骨院
ひらりA
ひらり
ことぶき食堂
㈱村将軍
㈱千代田ペーカリー
㈱小林スポーツ
㈱大阪屋
山川 裕士

秋房板金
㈱田辺木工所
㈱アサノフォームテック
理容さらしな
袴田 敏尚
加茂テニス協会
西山スポーツ
丸山スポーツ
㈱下条製作所
㈱小野塚印刷所
コイケメガネ
葵タクシー株式会社
滝沢酒店
小池内科消化器科クリニック
㈱田辺喜平商店
天神屋会館
古澤 征支
小林薬局
㈱NIC加茂 木戸新聞店
寿司幸
たまき美容室
横山 理恵
永井こども歯科医院
新潟古河バッテリー㈱
新潟ヨコハマタイヤ㈱

中越交通㈱加茂営業所
CMC中越モーターズ㈱
相沢商事㈱
損害保険ジャパン㈱
北澤 勝美
加茂動物病院
サンニット㈱
㈱涌井組
うのもりや
阿部精麦株式会社
はまや化粧品店
㈱宮島
㈱涌井建設工業
古澤理容院
加茂タクシー有限公司
㈱捧運次商店
親和会GGC
加茂葵会GGC
岡ノ町GGC
陣ヶ峰GGC
新町GGC
黒水GGC
茂野 孝
山崎 孝満
青柳 和衛

志田 正弘
株式会社桑原
ナンバ電器
㈱大関石油
阿部 ゆかり
外山 八須枝
波塚 千代美
珊瑚 正弘
福井 悦子
岩脇 辰夫
坂上 康郎
坂上 ミサ
小柳 敏子
きも乃や
北澤 忠男
牛脇 宣一
田辺菓子舗
相田 克郎
阿部 勝男
五十嵐 芳和
五十嵐 武幸
石井 寛
石澤 暁生
石塚 久恭
小柳 毅

金子 昇司
川口 清
菅家 久夫
木村 寛次
近藤 敏昭
近藤 敏之
坂井 裕
茂野 雅人
杉山 幹也
高橋 正和
高橋 エミ
田村 孝
西潟 康則
番場 三郎
藤田 道郎
堀川 秀道
松原 直人
目黒 広大
目黒 満
目黒 太志
諸橋 利彦
吉崎 重廣
ミナトシューズ
坂上 鶴代

坂上 房子
渡辺 勝
福井 努
割烹有本
涌井金太郎商店
伊庭 邦夫
北澤 岩夫
中野 利榮
高口 明子
西脇 優子
宮口 徳市
鈴木 秀子
岡田 徳義
川瀬 孝一
横山 克成
小林 悦
小柳 良作
菅原 勉
清水 道雄
笠間 正子
志田 昇策
野村 繁夫

(順不同・敬称省略)



加茂空手道会 船久保 幸夫

現在、小学生六名、中学生二名の生徒がいます。コロナ禍ピークの時はマスクを着用させたり練習に制約もあり練習しづらいう事がほとんどでしたが今は普通に練習できる様になりました。最近の空手はヨーロッパの空手スライルが流行ってきてまして、蹴り技やフットワークを使ったトリッキーな動きが増えてきました。今まで以上に柔軟性、体幹、リズムカルな動き等必要になると思います。また春先になると新しい子供たちが入る予定です。この加茂市で一人でも多く空手の素晴らしさ、楽しさが分かってくれば、親子供たちが増えれば一番だと感じ日々指導していきたいと思っています。

加盟団体の近況

加茂空手道会

船久保 幸夫

スポーツ少年団の近況

ジュニア陸上スポーツ少年団

船久保 徹

加茂ジュニア陸上は、小学2年生から中学3年生までを対象に、週2回、陸上競技場、勤労者体育センター等を利用し活動しています。当クラブは2000年に設立。設立当初から一貫して『身体を動かす楽しさを伝える』『将来的に活躍できるように基礎を徹底的に教える』ことをモットーにSAQなど神経系に働きかけるトレーニングに取り組んできました。最近では卒団後に全国大会で活躍する選手も年に数名程度現れ、昨年は三条高校の鶴巻選手が100mの県高校記録を更新するなどの活躍を見せてくれました。

また競技だけでなく、加茂山清掃、心肺蘇生法講習会にも積極的に参加しています。

今後スポーツを通して社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

編集後記

今年はおリンピックイヤーです。今年度、加茂市スポーツ協会の優秀選手、指導者、功労者等の表彰者の数は、個人団体を含めて近年最多数の人数となりました。コロナが続いて活動の低迷、成績の不振などが大変心配されましたが、とんでもない！こんなに素晴らしい成果を上げる事ができました。これは、表彰された方々だけでなく、一緒に活動している人達みんなの「スポーツを楽しむ気持ちと新鮮なエネルギーを発揮する力」が、しっかりと素敵につながっていたから出せた結果ではないでしょうか。いろいろな競技でパリ五輪の最終選考が行われています。先日大阪国際女子マラソンで前田選手が日本新記録で優勝し日本代表を確実にしました。選手達の自分の人生、夢をかけた「なにかすごいもの」を感じ私も熱くなりました。今年も加茂市スポーツ協会をよろしくお願ひします。

編集委員長 横山 正明

編集 発行 加茂市スポーツ協会

(加茂勤労者体育センター内)

加茂市大字狭口甲一〇八二一四

〇二五六一五三二二〇六

印刷 西長印刷所

〇二五六一五二一〇三三